

さめがわ

[広報] 鮫川村広報紙

6

2009 No. 662
平成21年6月1日発行



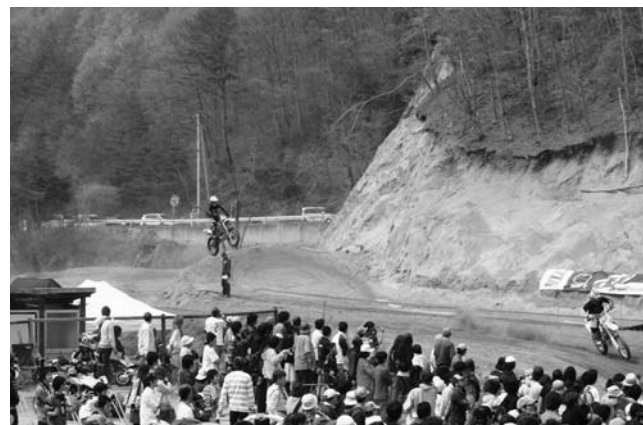
■特集
鮫川ふるさと春まつり2009

■ほっとニュース
東京鮫川会ふるさと探訪ツアー
こどもセンターで交通教室 ほか

[表紙写真]
田植えを行った鮫川小5年生/
5月22日



モトパーク森（赤坂東野字遠ヶ竜）では、全国のトップライダーが空中で華麗な技を繰り広げるFMXinさめがわを開催。会場には村内外から大勢の観客が訪れ、大技が決まるたびに大きな歓声が沸きました。



Spring festival in SAMEGAWA 鮫川ふるさと 春まつり2009

村ふるさとネットワーク委員会（芳賀亭委員長）主催の「鮫川ふるさと春まつり2009」が5月2日から6日までの5日間、鹿角平観光牧場など村内7か所で行われました。

期間中は、それぞれの会場でイベントを開催。各会場とも大勢の家族連れなどでにぎわい、訪れた人たちは鮫川の春を満喫していました。

鹿角平観光牧場では、和太鼓ライブ、夜には天体観望会が行われ、バーベキューを楽しむ人たちが元気に遊ぶ子どもたちで賑わいました。



あぶくまエヌエスネットでは、石窯を使ってピザ焼き体験を実施。参加者は、思い思いにピザの生地にトッピングをし、焼きたてのピザをほおぼっていました。



手・まめ・館では、地元の食材を使ったバイキングを開催。訪れた人たちは、食堂に並んだ春の味覚に舌鼓みを打ちました。

ほっとはうすでは、馬とふれあう場が設けられました。また同施設の体験館ではアクリル画展も実施され、見事な作品がずらりと並びました。



鮫川本流（赤坂東野字広畑）では、ヤマメ釣り天狗好楽会が行われ、大勢の参加者が釣り糸を垂らし、魚とのかけひきを楽しんでいました。



新型インフルエンザ予防 高熱が出たら発熱相談センターへ

今回流行の「新型インフルエンザ」ってなに？

世界各地に流行した鳥インフルエンザは、人に感染してもさらに、人から人へ感染することはありませんでした。このインフルエンザウイルスが他の動物を介し、人に感染した際に変異して、人から人へ感染することを新型インフルエンザといいます。

今回、メキシコや米国などにおいて発生した新型インフルエンザウイルス（A/H1N1）は、豚を介して人から人へ感染したもので、世界的に感染が広がり、現在日本でも患者が急増しています。

新型インフルエンザの特徴は？

①今回流行している新型インフルエンザは、感染力が強く、若い年代の感染者が多い

新型インフルエンザが身近に発生した時の対処方法は？

(1)最新の正確な情報入手しましょう。
新型インフルエンザの感染拡大は、非常に速いと予測されます。その場合、信頼のおける正しい情報を得ることが重要となります。テレビやラジオのニュース、新聞、チャットやパンフレット、インターネット、県南保健福祉事務所などから最新の正確な情報入手するようにしましょう。

状況ですが、その多くの感染者は軽症で回復しています。

②新型インフルエンザに感染しても、抗インフルエンザウイルス薬の治療が有効とされています。

③季節性インフルエンザとの違いがあります。

毎年流行している季節性インフルエンザは、高齢者が重篤化するのに対して、今回の新型インフルエンザは、海外の事例においては、若い年代と、糖尿病患者、透析患者、喘息患者、妊婦さんなどを中心に重篤化していることが分かっており、重篤化する病気を持っている方に対して命を守るために、インフルエンザ予防が最優先となります。

糖尿病患者・透析患者・妊婦さん向けの新型インフルエンザの予防
日常生活の注意点を

(2)不要不急の外出はしない。できるだけ食料・日用品など買物の頻度を減らす工夫をしましょう。

(3)家庭や各職場での対応方法を考えておきましょう。

(4)「自分が感染したかも？」と思ったら、まず保健所に相談をしましょう。
新型インフルエンザが発生した場合、短期間に感染が拡大し、医療機関に患者が殺到します。その結果、医療機関が麻痺し、さらに感染が広まることが心配されます。

新型インフルエンザの事前の予防として

今の状況下で、私たち一人ひとりができることは何でしょうか。身近なことから感染予防に備えましょう。

- 正しい衛生習慣を身につけましょう
身体の調子を整えておくこと。外出から帰ったらうがい手洗いをを行うこと。
- マスクの着用をしましょう
マスクは、ウイルスが身体の中に入ってくるのをある程度は防ぐことができますが、感染してしまった人が着用することで、他の人への感染を防ぐ役割が本来の目的です。咳、くしゃみといった症状がある時も、マスクを着用しましょう。
- せきエチケット
マスクをしていない時に、せきやくしゃみをする時は、ティッシュなどで口と鼻をおおい、顔を他の人に向けてすませましょう。(できれば1メートル以上離れましょう。)鼻汁などを含んだティッシュはすぐにごみ箱に捨てましょう。



直接医療機関を受診するとは避け、まず県南保健福祉

事務所「発熱相談センター」にご相談ください。

■県南保健福祉事務所 発熱相談センター
☎0248-22-6405、0248-21-2191
(携帯) 090-4636-0215

相談受付時間
[日中]午前8時30分～午後5時30分まで
[夜間]午後5時30分～翌日8時30分まで

※土曜日・日曜日・祝祭日も平日と同じく対応します。

■問い合わせ (平日)
・県南保健福祉事務所医療薬事課 感染症予防チーム
☎0248-22-6405
・役場住民福祉課健康係
☎0247-49-3112

▶児童扶養手当

児童扶養手当は、父と生計を同じくしていない児童が育てられている家庭の生活の安定と自立を助けるために、児童の母や母に代わってその児童を養育している人に支給されます。父と生計を同じくしていても、父の心身に一定の障害がある場合には支給されます。

■支給資格 次のいずれかに該当する18歳未満(心身に一定の障害があるときは20歳未満)の児童を監護している母、または母に代わってその児童を養育している人。

- ①父母が離婚した後、父と生計を同じくしていない児童
- ②父が死亡した児童
- ③父が一定の障害の状態にある児童
- ④父の生死が明らかでない児童
- ⑤父が引き続き1年以上保護していない児童
- ⑥父が法令により引き続き1年以上拘禁されている児童
- ⑦母が婚姻によらないで生まれた児童
- ⑧孤児などで、父母がいるのか不明の児童

■支給制限 受給者と同居親族の所得により、全部支給または一部支給に分けられます。

■請求権の時効 支給事由発生の日から5年を経過しても請求がない場合は、請求権が喪失します。

■手当の額

区分	全部支給	一部支給
児童1人のとき	月額41,720円	所得に応じて月額9,850円から41,720円までの10円きざみの額
児童2人のとき	児童が1人のときの額に5,000円を加算	
児童3人以上のとき	3人目から児童1人増すごとに3,000円を加算	

▶特別児童扶養手当

特別児童扶養手当は、身体または精神に障害がある児童を監護または養育している人に支給されます。

■支給資格 身体や精神に障害がある20歳未満の児童を監護している父もしくは母、または父母に代わって児童を養育している人に支給されます。ただし、児童が肢体不自由児施設や知的障害児施設などに入所している場合や、障害を理由として厚生年金などの公的年金を受けることができる場合は支給されません。

■支給制限 受給者と同居親族の所得により手当の支給が停止されます。

■手当の額

1級該当児童1人につき	月額50,750円
2級該当児童1人につき	月額33,800円

■問い合わせ 村住民福祉課住民係
☎49-3113

1

NEWS

新緑のふるさとを満喫
東京鮫川会ふるさと探訪ツアー

東京鮫川会のふるさと探訪ツアーは、五月九日、十日の二日、鹿角平観光牧場やほっとはうす・さめがわなどで行われました。



紙すき体験をする参加者

初日は、鹿角平観光牧場でパーベキューを行った後、朝日山登山と甲賀農園（青生野地区）の二班に分かれ、新緑の中の登山やわらびなどの山菜採り、ほっとはうすではそば打ち体験を楽しみました。

二日目は、紙すき体験と絵手紙に挑戦。鮫川和紙の歴史を学び、紙すきを体験しました。また絵手紙教室では、和紙にふるさとの「旬」を描き上げました。

2

NEWS

県税の納税意識に高い評価
富田区納税貯蓄組合が知事表彰受賞



納税優良団体として表彰を受けた富田区長

平成二十年度各種功労者知事表彰の受賞者が発表され、村からは富田区納税貯蓄組合（青戸良一組合長）が納税優良団体として表彰されました。同組合は、昭和三十年から五十二年完納を継続しており、納税意識を深く認識し、完納の功績が認められての受賞となりました。

表彰は五月十二日、福島県庁で行われ、佐藤雄平県知事から表彰状が手渡されました。

3

NEWS

炭窯作りを学ぶ
東京農業大学短期大学部「第57回里山景観保全活動」



ペラ棒づくりに挑戦する参加者

東京農業大学短期大学部の第五十七回里山景観保全活動は、四月二十五日、二十六日の二日間、葉貫地内で行われました。今回の活動には首都圏の住民や農業大学生ら約三十人が参加。里山の炭窯について学びました。活動は、小林輝男さん（葉貫）の指導で行われ、きのこの植菌作業を行った後、炭窯の表面を成形する「ペラ棒」作り挑戦し、自分専用のペラ棒を作り上げました。

4

NEWS

右見て左見て…
こどもセンターで交通安全教室を開催



横断歩道の渡り方練習した交通安全教室

こどもセンターの交通安全教室は、五月十三日、同センターで行われました。一歳児から五歳児までの約百三十人が参加。はじめに鮫川駐在所の菅野巡査部長から、道路の歩き方、横断歩道の渡り方などの話を聞いた後、こどもセンター入り口の県道で横断歩道の渡り方を練習しました。子どもたちは、慎重に左右を確認しながら、元気に道路を渡っていました。

5

NEWS

牛たちの健康を願う
青生野協業和牛組合で開牧式



投げ餅を拾う青生野小の児童

今年で四十一年目を迎える青生野協業和牛組合（鈴木清孝代表）の開牧式が五月一日、同組合の牧場で行われました。開牧式は、開牧期間中の安全を願い、牛の神様にお参りするもので毎年五月一日に実施。組合員や青生野小の児童ら約三十人が参加しました。式では、堀川信四郎青生野区長あいさつ、鈴木清孝代表あいさつの後、牛たちの健康と集まった人たちの健康を祝い、投げ餅が行われました。

6

NEWS

農作業の苦勞を知る
高野博光さん宅で就業体験



田植えの手伝いをする西村さん（右）

東京農業大学短期大学部生物生産技術学科では、早い段階に社会を体験させることで就職に対する意識を高める就業体験（インターンシップ）を実施しています。全国各地にある体験受け入れ農家の一つとなっているのが、高野博光さん（発地岡）で、今年五月九日から十九日までの十日間、西村知倫さん（二年）が高野さん宅で牛の世話や田植えなどを体験しました。

7

NEWS

山登りで会員の交流深める
YAMA大好き苦楽部が「東山」「羽山」登山



東山山頂で（記事・写真提供…YAMA大好き苦楽部）

村内の登山愛好者で組織する「YAMA大好き苦楽部」（本郷弘義会長）は五月二十四日、須賀川市の「東山」（標高七七九）と「羽山」（標高六九〇）で今年二回目の登山をしました。会員十一人が参加。当日は絶好の登山日和に恵まれ、五月の爽やかな風が時おり林内を吹き抜ける中、キビタキなどの夏鳥のさえずりを聴きながらの山行となりました。山頂で食べるお弁当は格別で、森林浴も含めた春の山の魅力を満喫して下山しました。

みんなのページは、みなさんが参加するページです。身近な情報をお寄せください。
〒963-8401
鮫川村大字赤坂中野字新宿39番地5
TEL 0247-49-3115
FAX 0247-49-3363
Eメールアドレス
kikaku@vill.samegawa.fukushima.jp

関根 弘美 さん Hiromi SEKINE

せきね・ひろみ ●昭和48年4月生まれ。西山字大平在住。趣味…音楽鑑賞、読書。好きなもの…子どもたちの笑い声。



村民 [随想] リレー ⑬① 鮫川村への想い

私が鮫川村に嫁いで、九年が過ぎました。今では、二人の子どもにも恵まれました。最初の頃は、村の地理的なことが分からずに、子どもの健診に行くのでさえ場所が分からず、家の人から教えてもらいながら行く事が多々ある日々でしたが、子どもの関係や村の行事に出かけるようになり、道を少しずつ覚えて、また、たくさんの人たちにも知り合うことができました。

鮫川村は、子育てしていくうえで、環境も良く、都会では味わえないような経験もできて、地域の方々の温かい感じも良いと思いました。嫁に来るまでは、米づくりの経験がなかった私ですが、嫁いでは家の人に教わりながら、少しずつ覚えてきました。

何か作って、出来上がった時は、何とも言えない喜びを感じることができました。そんな経験を子どもたちにも伝えていきたい良いなあと考えています。そして、たくさんの方々の助けや支えに感謝しながら、毎日の生活を楽しく過ごしていきたいと思えます。

■ 次は、関根社子さん(西山字水口)にバトンタッチ!

広報 文芸



みなづき 水無月

雑木山水彩画のごと完成す
ゆれつつも決手となった花通草
聖五月光を紡ぐ影絵展
生きること生かされること花嵐
遠山を写して続く水張田
大木を目覚めさせんと風唸る
この国に生きる幸せ桜咲く
鮫川路やまぶきの色鮮やかに
うららかにや一歩一歩の押し車
霜枯れの独活(うど)恨めしや半端農

俳句

はしやぎつつ爺と曾孫が雪遊び絆深める名残の雪に
華やかな春爛漫の人心捉えし桜花は里をつつみぬ
書きたいと思う心の邪魔をする花庭畑の雑草のかげ
師の愛でし辛夷は咲きて輝えり今棚橋に花を仰ぎぬ
ありし日の元気な夫の声偲びつつ田植えの迫る田面みつめる
帰国する思い一途に抱きつつ戦友の亡骸わが身と重ね見る
山吹の枝垂れる花の幾重にも峽の川辺に黄の色眩し
我が庭の辛夷の花は咲き盛り愛しみいたる音をしのばす
前向きに病とたたかう夫見れば私は全力で日々を支える
閑居して不善を為すは小人か有閑族もころ当たりは
日曜日は子等に会えるを樂しみつつ励む介護をただ黙々と

短歌

中井 恒峯
斎須 信子
山本 恵子
北條素人坂
前田 縫子
黒田 寿香
鈴木 米子
松本 精一
小松ハル工
山本五十鈴
関根ハナヨ
前田喜三子
森 芳子
関根キヌ子
関根 富久
蛭田 浩市
板橋 源良
杉山 磯子
藤田千代子
松本 一郎
田中 志乃

吹き荒れる春の嵐に耐えしのぶ古木の桜花散らしつつ
風薫る大空に向け口明けていっばいに吸う泳ぐ鯉鱈は
火打石の枝垂桜は咲き盛りみごとな古木を郷人は誇りぬ
別れ来し歌友の便りの懐かしく貴家のこぶしは盛りと書き添え
老人車押し出でてゆく門の辺に迎えてそよぐ風温か
百花に先駆け梅一輪の綻びぬわが家の背戸は華やきて
戦前戦後野草を食に生きて来た民族の過去今に忘れず
天狗橋訪ねて見れば山肌の一面に咲くカタクリの花
瑞々しき刺のとんがりサボテンの鞠の緑に夜は明けんとす
老婆心で口を挟みし後梅も色に煮込める苺ジャムかな
耐えしのぶ心のありて人生とぞ思う底より力湧き来る
梅の小枝に花を見つけて渡りおり春告鳥の声の幼し
口いっばいに広げて笑う六本の乳歯疎らに見ゆる幼子
家族らの希望の声を聞いている花かも知れず色にかがよう
台所に立つ度思う不自由なく尽くしてくれたる妻の面影を
われの訪問楽しみという友なりき自慢の料理折りに出だして
パスの旅案内をするガイドさん歴史に触れて気合が入る
あるが儘に述べよと教え領きし児らも今は六十歳を過ぎぬ
病みつきて幾月ならむ病棟の窓に見ている春雪の光り
そこばくの金にはあれど送り来る孫の心に感謝の文字を
再会を誓いて朝は別れゆく同級生らの笑みのさびしく
今年亦畑が職場と手入れて作りたのしむ野菜あれこれ
隠元の種子を棚より降ろし見る色艶冴えて播種を待ちおり
一点の光りを求めひたにくわが道なれど程遠くして

鷲野谷 満
岡部 シゲ
北條 平
関根 一好
坂本 雪絵
鈴木イミ子
前田 初
遠藤 秀
清井 清乃
須藤 幸子
関根 瑞恵
佐藤 春枝
藤田 トク
水野 珠子
齋藤 平四
鈴木 俊子
中島 三三
芳賀 常夫
本郷 嘉信
本郷 千世
本郷 鯉乃
坂本 伊紀
中川西春美
一平 子

情報の泉 わくわく WAKU-WAKU

募集・案内

●大学等卒業予定者と採用予定企業との就職ガイダンス 対象者…平成22年3月に卒業予定の大学・短大・専門学校生など/日時…6月15日(月)午後2時～午後4時/場所…ホテルサンルート白河/面接方

法…会場内に企業ごとのコーナーを設け、就職希望者が自由に各コーナーを回り、企業担当者と面接を行います。また、就職相談コーナーではハローワーク白河の専門官が就職促進のアドバイスも行います。/参加企業…白河地方の主な企業/問い合わせ…県南地域地場産業振興対策協議会 ☎0248-22-1145、ハローワーク白河 ☎0248-24-1256

●ひきこもり家族教室開催 福島県南保健福祉事務所では、20歳代から30歳代を中心とした青年期の方で、いわゆる社会的ひき

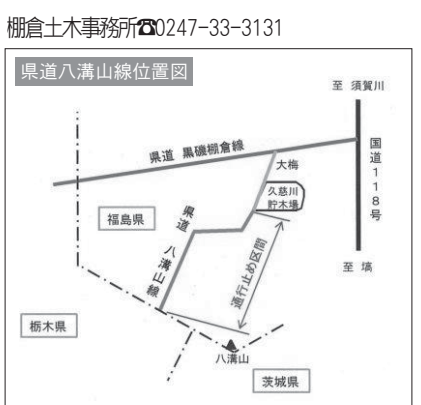
こもり(6か月以上自宅などにひきこもって学校や仕事に行かない状態)でお悩みのご家族の方を対象に「ひきこもり家族教室」を開催します。/日程…6月から1月まで6回開催・1回目は6月23日(火)午後2時～午後4時/会場…福島県南保健福祉事務所(白河市郭内127)/内容…ひきこもりについて基本的な知識や対応の心構えなどについて学びます。/申し込み・問い合わせ…福島県南保健福祉事務所 ☎0248-22-5649

●戦没者遺児による慰霊友好親善

事業参加者募集 (財)日本遺族会は、「戦没者遺児による慰霊友好親善事業」の参加者を募集しています。/目的…同事業は、厚生労働省から委託・補助を受け、先の大戦で父などを亡くした戦没者の遺児を対象として、戦没した旧戦域を訪れ、慰霊追悼を行うことを目的としています。/費用…協賛金として一律10万円(沖縄は5万円)/その他…同事業を実施する地域や日程などの詳細については、(財)日本遺族会事業課事業係までお問い合わせください。/問い合わせ…(財)

日本遺族会事業課事業係 ☎03-3261-5521

●県道八溝山線通行止めのお知らせ 現在、棚倉町大字大梅の県道八溝山線は、昨年8月に土砂崩れが発生し、対策工事のため久慈川貯木場付近から栃木県境まで全面通行止めとしています。また、通行止め区間内では、5月8日にも大規模な土砂崩れが発生し、大変危険な状態となっております。当面の間通行止めを継続しますので、道路を利用される皆さまにはご不便をおかけしますが、工事関係者以外は立ち入らないようにしてください。問い合わせ…福島県



鮫川村フォトコンテスト

応募
締切

平成21年
11月20日(金) 必着
作品受付 11月2日(月)~20日(金)

テーマ

**鮫川村の四季
をとらえた風景**

表彰

**特選(1点) 賞金10万円
準特選(2点) 賞金3万円**

特選(1点)	賞状・賞金10万円・副賞
準特選(2点)	賞状・賞金3万円・副賞
入選(9点)	賞状・賞金5千円・副賞
福島民報社賞(3点)	賞状・副賞
福島民友新聞社賞(3点)	賞状・副賞

※入賞作品につきましては、後日原版(銀塩写真の場合はネガ・ポジ・スライドを、デジタルカメラの場合はJPEG形式で保存したCD)を提出していただきます。

撮影地域 鮫川村内に限ります。
応募規格 カラー四つ切またはワイド四つ切(デジタルカメラ可)で、平成20年1月1日から平成21年11月20日までの間に撮影し、鮫川村の四季(春夏秋冬)を表現したもの(カレンダーに使用する写真サイズはB4を予定)

応募資格および条件

- ・居住地(村内・村外)、プロ・アマは問いません。
- ・応募いただいた作品の著作権は鮫川村に帰属します。
- ・応募作品は原則として返却しませんが、返却を希望される場合は、応募用紙に返却方法を記入の上、返信用封筒に切手を貼ってコンテスト係まで送付してください。
- ・入賞作品は、カレンダーや村ホームページ、各種パンフレットに使用します。
- ・作品は、他のコンテストなどに入賞(入選)または応募したものは除きます。
- ・応募点数は制限しませんが、入賞(入選)は1人1点とさせていただきます。

審査発表 11月下旬に審査し、入賞者に通知するとともに、12月上旬に行われる郷土料理を楽しむ会および村ホームページ上で発表します。

■応募先・問い合わせ
〒963-8401
福島県東白川郡鮫川村大字赤坂中野字新宿39番地5
鮫川村役場企画調整課「鮫川村フォトコンテスト」係
電話 0247-49-3115 FAX 0247-49-3363
ホームページ <http://www.vill.samegawa.fukushima.jp/>
Eメール kikaku@vill.samegawa.fukushima.jp

主催 鮫川村
後援 福島民報社、福島民友新聞社



ほんごう つよし
本郷 毅さん(22歳)
[西山字沼野沢在住]
誕生日 昭和61年10月
血液型 O型
星座 てんびん座
趣味 車いじり

住みやすい環境ですね。

■仕事はどんなことをしていますか?
株式会社鮫建商事(青生野)で建物の解体作業の仕事をしています。

■仕事で心がけていることはありますか?
安全に仕事をするように心がけています。

■休日はどんな風に過ごしていますか?
友だちの家に行ったり、飲みに出かけたりしています。

■これからチャレンジしてみたいことはなんですか?
大型自動車の免許など、仕事で必要な資格をとって、仕事をもっとがんばりたいですね。

■村に住んでいて感じることや、現在の村についてどう思いますか?
住みやすい環境でいいと思います。

■村に必要なもの、要望などはありますか?
住んでいて特に不便なところは感じませんが、携帯電話が家の中でも使えるようになればいいですね。それと道が狭いので広くなれば運転しやすいです。

■次は、菊地寿輝さん(渡瀬字下在住)の予定です。



「仲間との輝ききずなで 大逆転」
百八十三名の児童が心を一つにして力の限り頑張った運動会。朝からの低温にもかかわらず元気に頑張りました。一年生三十一名は入学してから間もない短い期間でラジオ体操やチャンス走、応援合戦のやり方を



「感動の連続でした。子どもたちの意気込みが素晴らしいです。」
保護者の方々やおじいちゃん、おばあちゃんから温かい言葉をいただきました。
終了後の記念撮影の時の子どもたちの姿も感動的でした。

上…6年生による150メートル走/下…PTAによる玉入れ

学校だより

(第56回)

鮫川小学校 編
永山 陽一 校長
児童183人

楽しかった運動会

覚え、本番では見事な演技ができました。応援にかけつけてくださった大勢の方々から大きな声援を受けていました。
二年生から六年生は、一年生の面倒を見ながら練習の成果を発揮していました。五年生、六年生は係の仕事を真剣に行い、係間の見事な連携により運動会を成功させてくれました。

役場の電話番号 0247-49-3111(代表) [直通電話番号] 総務課 49-3111 FAX 49-2651 住民福祉課 [健康係] 49-3112 [住民係・福祉係] 49-3113 FAX 49-2651 農林課 49-3114 FAX 49-2112 企画調整課 49-3115 FAX 49-3363 地域整備課 [建設係] 49-3116 [環境係] 49-3196 FAX 49-3363 農業委員会 49-3197 FAX 49-2112 議会事務局 49-3198 出納室 49-3199 [その他の機関] 教育委員会 49-3151 FAX 49-3152 図書館(FAX兼) 29-1150 公民館 49-2247 農業者トレーニングセンター(FAX兼) 49-3295 学校給食センター 49-2113 子育てセンター(鮫川保育園・鮫川幼稚園) 29-1010 FAX 29-1012 保健センター(地域包括支援センター) 29-1231 国保診療所 49-2028 ほっとはうす・さめがわ(FAX兼) 48-2555 手・まめ・館 49-2556 FAX 49-2445 山王の里 48-2848 FAX 29-2033

今月の納期 6月30日(火) 村県民税 第1期 国民健康保険税 第1期 介護保険料 第1期

お知らせ

村農業者トレーニングセンター プールの開始について

6月10日(水)から農業者トレーニングセンタープールの利用を開始します。どうぞご利用ください。なお、今年度からプール有料化に伴い、減免措置のため村民の方には、プール利用券(村内の児童・生徒には配付します)の提示が必要となりますので、プール個人利用券申請書を提出してください。

お知らせ1

■問い合わせ 村教育委員会教育課 ☎49-3151 6月10日(水)から農業者トレーニングセンタープールの利用を開始します。どうぞご利用ください。なお、今年度からプール有料化に伴い、減免措置のため村民の方には、プール利用券(村内の児童・生徒には配付します)の提示が必要となりますので、プール個人利用券申請書を提出してください。

献血・骨髄バンク登録にご協力ください

実施日 6月12日(金) 場所・時間 ①村農産物加工・直売所「手・まめ・館」駐車場:午前9時~午前10時30分、正午~午後2時/②役場前駐車場:午後2時30分~午後5時

献血対象者など 献血区分 200ミリℓ 400ミリℓ 体重 男性 45歳以上 女性 40歳以上 男女とも 50歳以上 年齢 16歳~69歳 18歳~69歳 献血の間隔 男女とも 4週間後 男性 12週間後 女性 16週間後 献血時間 約10~20分程度

その他 当日は、献血と併せて骨髄

鮫川村街頭犯罪発生状況 棚倉警察署(☎33-3241) 対象犯罪 発生件数 累計 空き巣 0 0 忍び込み 0 0 出店荒らし 0 0 事務所荒らし 0 0 ひったくり 0 0 車上ねらい 0 0 無施錠 0 0 ガラス破り 0 0 鍵穴破壊 0 0 自転車・バイク 0 0 その他 0 0 自動販売機ねらい 0 0 部品ねらい 0 0 自動車盗 0 0 オートバイ盗 0 0 自転車盗 0 0 計 0 0

お知らせ2

2009年JAF全日本ラリー選手権開催 通行止めにご協力お願いします

6月20・21日の二日間、マツダスポーツクラブ(MSCC)主催の2009年全日本ラリー選手権大会(MSCC東京ラリー2009)が開催されます。大会では、村内にも競技コースが設けられます。競技のため下記の時間は道路を通行止めといたしますので、ご協力をお願いします。対象路線 村道東野牧野線、林道東前田線 通行止め時間 6月21日(日)午前6時~午後6時 ※20日(土)は下見走行となりますので、ご注意ください。観戦する場合(2カ所) ルネサンス棚倉コース(棚倉町)、三株牧野コース(古殿町) 観戦料 2,000円(プログラム付、中学生以下無料) ※プログラム不要の場合、鮫川村民に限り入場無料 ■問い合わせ MSCC東京ラリー2009大会事務局☎03-3440-0301

識や周囲の方々の対応の仕方、「うつ病」や自殺を予防するための方法などを学ぶ講座を開催し、心の健康づくりを支援します。心理判定員による個別相談も受けられますので、ぜひご参加ください。

対象者 民生児童委員、保健推進員、事業所の健康管理担当者、教職員など 日時 6月19日(金)午後1時30分~午後3時30分 場所 村保健センター 内容 講話「うつ病と自殺予防」 講師 専門心理判定員・小野寺浩氏 個別相談 心理判定員の相談が受けられますので、相談を希望される方は、事前にご連絡ください。申し込み 講座受講を希望される方は、役場住民福祉課健康係まで、ご連絡ください。 ■問い合わせ 村住民福祉課健康係 ☎49-3112

法的トラブルの解決は法テラスへ 日本司法支援センター(法テラス)では、皆さんの相談に応じて、最も適

「こころの健康案内」養成講座 村では、「うつ病」に関する正しい知

いきいき健康通信

文/村住民福祉課住民係 中川西ミユキ栄養士 ☎49-3113

6月、湿気が多い季節です。この季節は、自律神経が不安定になりやすく、イライラや疲れ、眠気など心身に不快感を与えやすく、食生活でも十分に気を付ける必要があります。3つの食生活のポイントで、快適に過ごしましょう。

1 食中毒予防 今の時期から、夏の終わりにかけて、食中毒には十分注意が必要です。食中毒は、毎年、2~3万人の患者が発生し、一向に減少する様子がありません。体調によっては、重症化しやすいので次のことに気をつけましょう。

2 湿気が多い季節から、夏にかけてむくみやすい体になります。むくみとは、皮下組織に余分な水分と老廃物がたまり、うまく体外に排出されない状態を言い、病気や薬などが原因のものや一過性のものの2種類があります。

3 夏力せに注意 夏力せは、湿気に強いウィルスによるもので、屋外と屋内の温度差や、食欲の低下などが原因で起るため、かぜに負けない体づくりが必要です。

一過性のものは放っておくと体の調子を悪くするため、注意が必要です。

募集人員 1人程度 職種 村農業者トレーニングセンター プール監視員および施設管理業務 資格 18歳以上65歳までの健康な方 勤務形態 日中:午前8時30分~午後5時30分/夜間:午後6時45分~午後9時15分 ※1日8時間以内・週40時間以内での交代勤務(特定時間帯の勤務を希望する場合、相談可) 賃金 1時間あたり830円 雇用期間 7月18日(土)~8月24日(月) 休日 鮫川村農業者トレーニングセンター管理運営規則による

第21回ふくしま駅伝 「鮫川村チーム」選手募集 平成21年11月15日(日)開催の第21回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会、鮫川村チームの選手を募集いたします。対象 村内在住者および村内出身者/健康で、中・長距離を走れる方/高校生以上(性別は問いません) 申し込み 6月30日(火)までに氏名、住所、生年月日、性別、連絡先をふくしま駅伝鮫川村実行委員会事務局(村教育委員会内)までご連絡ください。(電話・FAX可) ■問い合わせ 村教育委員会 ☎49-3151、FAX 49-3152

バンク登録も予定していますので、ご協力をお願いします。 ■問い合わせ 村住民福祉課健康係 ☎49-3112 募集 臨時職員(プール監視員) 第21回ふくしま駅伝 「鮫川村チーム」選手募集 平成21年11月15日(日)開催の第21回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会、鮫川村チームの選手を募集いたします。対象 村内在住者および村内出身者/健康で、中・長距離を走れる方/高校生以上(性別は問いません) 申し込み 6月30日(火)までに氏名、住所、生年月日、性別、連絡先をふくしま駅伝鮫川村実行委員会事務局(村教育委員会内)までご連絡ください。(電話・FAX可) ■問い合わせ 村教育委員会 ☎49-3151、FAX 49-3152

●お誕生おめでとうございます

(4月届け出分・敬称略)



はが こうだい
芳賀 康大・男
平21. 3. 27生
住所…宿ノ入
保護者…省三・久美子



あくつ ゆうすけ
阿久津 悠介・男
平21. 4. 8生
住所…滑石
保護者…修司・悠子



すずき のどか
鈴木 和花・女
平21. 4. 16生
住所…新宿
保護者…雄一・麻希子

●おくやみ申し上げます

(4月届け出分・敬称略)

住所氏名	月日	年齢
西前田 金澤 満	4. 2	58歳
蕨ノ草 渡邊チヨ子	4. 2	82歳

●人の動き 5/1 現在・()は前月比

人口	4,224 人(+ 6)
男	2,085 人(+ 6)
女	2,139 人(± 0)
世帯	1,156 戸(+28)

●寄付・寄贈 (4月受理分・敬称略)

- 社会福祉事業のために[金員]…渡邊保男(蕨ノ草)
- 鮫川ふるさとづくり寄附 (特産品の育成および地域産業の振興に関する事業に…野口弘次(茨城県坂東市))

※お誕生・おくやみ・寄附欄への掲載を希望されない方は、届け出の際に申し出てください。

●TOPICS

公民館の中庭をきれいにしてください

5月19・20日の二日間、大平啓子さん(二反田)が日ごろ使っている公民館へ感謝の気持ちを込め、公民館中庭の手入れを行いました。大平さんは、剪定ばさみなどを使い、ツツジなど丁寧に剪定してくださいました。ありがとうございました。



剪定する太平さん

●編/集/後/記

■毎年恒例となった「鮫川ふるさと春まつり」が、今年も村内各地で開催されました。今年は5日間開催し、村内は、イベントに足を運ぶ方で賑いました。■村内の四季をテーマにした写真コンテストでは、11月2日から作品を募集します。普段カメラを持たない方も応募してみたいか(須藤)がですか。

6 生活情報カレンダー 月1日～7月11日

※行事などの日程は都合により変更になる場合があります。

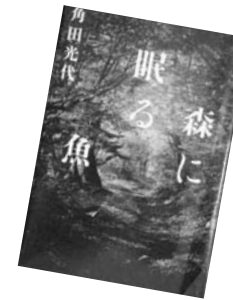
日	月
	6/1 ●図書館休館日 ●トレセン休館日 ●人権相談会…10:00～15:00[公] ●固定資産税納期限
7 ◎車田病院(埴町) ☎43-1019	8 ●図書館休館日 ●トレセン休館日 ●4か月児健診・BCG接種・お母さんの口腔健康相談…13:30～/埴生病院
14 ◎金澤医院(矢祭町) ☎46-2312 ●納税組長会議・納税表彰式[公]	15 ●図書館休館日 ●トレセン休館日
21 ◎東白川中央病院(棚倉町) ☎33-3263 ●第19回さわやか高原ロードレース大会/鹿角平観光牧場	22 ●図書館休館日 ●トレセン休館日
28 ◎おおひら整形外科クリニック(棚倉町) ☎33-9468 ●親子読書教室	29 ●図書館休館日 ●トレセン休館日
5 ◎中島医院(埴町) ☎43-0373 ●第64回夏季球技大会	●図書館休館日 ●トレセン休館日

◎=休日当番医

Book

図書館の缶詰

図書館からおすすめの本をご紹介します
鮫川村図書館 ☎29-1150



森に眠る魚
(角田光代著、双葉社)
東京の文京地区の町で知り合った5人の母親。それぞれ違う環境でありながら、育児を通して親密な関係を築いていくが、いつしかその関係性は変容していく。自分だけが疎外されているのではないかと疑心暗鬼に陥り追いつめられてゆく。母子小説の衝撃作。



虐待を受けた犬・ベティ
(文・今西乃子、佼成出版社)
その犬は、目を血走らせ、キバをむきながらうなり続けている。虐待を受け、人間への不信感をつのらせていた。「信用を失うのは簡単だ。でも取り戻すのは、らくじゃないよなあ。ベティ…」ベティが人間への信頼を取り戻すまでの軌跡を描く。

火	水	木	金	土
2 ◆送迎バス運行日(西野・西山・富田方面) ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保]	3 ◆送迎バス運行日(中野・東野方面) ●おはなしの森…16:00～16:30[図]	4 ◆送迎バス運行日(渡瀬・青生野方面) ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保] ●保育参観デー[こ] ●ゴスペルチャペルライブ…19:00～[公]	5 ●保育参観デー[こ]	6 ●保育参観デー[こ]
9 ◆送迎バス運行日(西野・西山・富田方面) ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保]	10 ◆送迎バス運行日(中野・東野方面) ●おはなしの森…16:00～16:30[図] ●プール開き[トレセ]	11 ◆送迎バス運行日(渡瀬・青生野方面) ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保] ●やまゆり保育室[こ]	12 ●献血	13 ●チャレンジスクール開講式
16 ◆送迎バス運行日(西野・西山・富田方面) ●ポリオ生ワクチン投与…13:30～[保]	17 ◆送迎バス運行日(中野・東野方面) ●おはなしの森…16:00～16:30[図] ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保]	18 ◆送迎バス運行日(渡瀬・青生野方面) ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保] ●やまゆり乳児室[こ]	19 ●心配ごと相談、児童相談会…13:00～15:00[公]	20
23 ◆送迎バス運行日(西野・西山・富田方面) ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保]	24 ◆送迎バス運行日(中野・東野方面) ●日常生活訓練事業(やまぶきの会)…10:00～15:00[保] ●おはなしの森…16:00～16:30[図]	25 ◆送迎バス運行日(渡瀬・青生野方面) ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保] ●社会学級開級式	26	27 ●大豆だいすきおやこクッキングスクール
30 ◆送迎バス運行日(西野・西山・富田方面) ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保] ●村税など納期限	7/1 ◆送迎バス運行日(中野・東野方面) ●おはなしの森…16:00～16:30[図]	2 ◆送迎バス運行日(渡瀬・青生野方面) ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保] ●やまゆり保育室[こ]	3	4
7 ◆送迎バス運行日(西野・西山・富田方面) ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保]	8 ◆送迎バス運行日(中野・東野方面) ●おはなしの森…16:00～16:30[図]	9 ◆送迎バス運行日(渡瀬・青生野方面) ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保] ●やまゆり乳児室[こ]	10 ●住民健康審査	11 ●住民健康審査

[公]=公民館 [保]=保健センター [図]=図書館 [トレセン]=農業者トレーニングセンター [ほ]=ほっとはうす・さめがわ [こ]=こどもセンター

topics

話題

今年には284人が 豆づくりに参加



栽培面積に応じて大豆などの種が配られました

農業の振興と高齢者の生きがい・健康づくり、特産品の開発を目的に村が進める「まめで達者な村づくり」事業も六年目を迎え、今年栽培する種子の配布が五月二十六日、各地区の集落センターなどで行われました。

今年の栽培者の最高年齢は、八十七歳で、平均年齢は七十三歳となり、大豆の栽培に百六十三人（二〇・五九％）、じゅうねんの栽培に七十六人（四・九四％）、小豆の栽培には四十五人（一・八九％）のお年寄りなどが参加し、合わせて二百八十四人（二七・四二％）が豆づくりを行います。

今年も村では、栽培者研修を開催し、生産者の皆さんに楽しみながら栽培できるよう支援していきます。